錠前戦士キーマスター 4

せたのりやす

ドジであわてんぼうでチビで元気な中学生、鍵錠雛子は、神の世界から落ちてきた次元管理ロボットのキーマスター・ブライトンと出会い、なし崩しに彼のパートナーとなる。やがて雛子は、母ライナがかつて神の世界から落ちてきた上級守護者だったことを知り、過去にしがらみを持つクリプトナと戦うことに。三次元の片隅で始まったおちゃらけた戦いは、守護者・メルクや上級守護者・ミューナを交えながら、神の世界をも巻き込む戦いへと急速に拡大していく。やがて雛子は自分が神の世界を救う救世主であることを自覚しだすが、その時すでにクリプトナは闇の力を発動させていたのだった…。



カバーデザイン／CUiR WORKS



ピチコミックス Pockeシリーズ

錠前戦士キーマスター 4

せたのりやす

錠前戦士キーマスター 4 せたのりやす

POCKE SERIES

59

Gakken

ISBN4-05-601637-2

C9979 ¥495E

雑誌49811-89

GAKKEN 46-13311

定価520円 本体495円



せたのりやす著作集

ピチコミックスPockeシリーズ



POCKE SERIES

錠前戦士 キーマスター 4

せたのりやす

◆ 59

Gakken

GAKKEN PICHI COMICS POCKE SERIES

Gakken





CONTENTS

錠前戦士キーマスター

4

せたのりやす



錠前戦士
ジョーマスター

4



せたのりやす

錠前戦士キーマスター

これまでのストーリー





①ある日、好奇心旺盛少女のあたし・鍵子の町内に隕石(いんせき)が落ちてきた。その穴に落ちたあたしは不思議な文字の書かれたキレイな鍵を発見。これがブライトンって名前のロボットに変身しちゃったんだ。しかもこのコに乗れるのはあたしだけ！ってワケであたしはブライトンのパートナーのライナが見つかるまで、このコと一緒に悪い奴らと戦うことになったんだ。

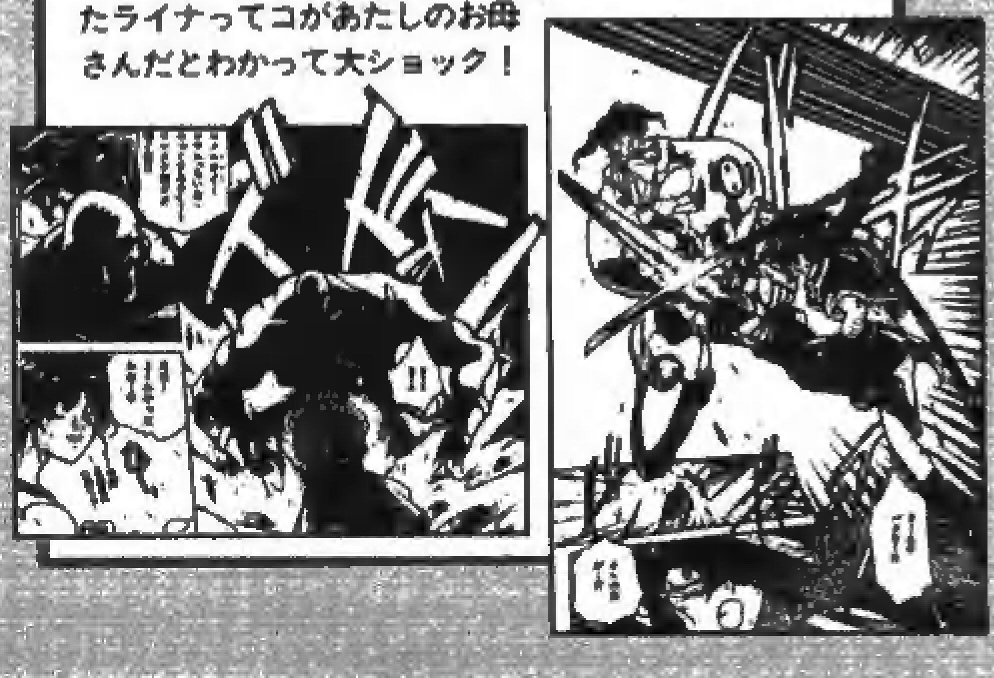
③あたしの前に現れたのは敵ばかりじゃなかったの。メルクやミューナがやってきてあたしを助けてくれたんだ…って言い切っていいのかなぁ。メルクはお母さんを「鍵にする」って叫んでばかりだし、ミューナもお母さんを連れ戻すって言い出すし。







②で、これが悪いヤツら。ブライトンが追ってきたクリプトナと、その手下のチェイン&ナンキンが次々と襲ってきて、まいっちゃった。おまけにブライトンが探してたライナってコがあたしのお母さんだとわかって大ショック！





④そんなわけで、あたしたちがごちゃごちゃしていたり、チェインたちが時間を稼いでるうちに、クリプトナったら封印が解けちゃってすごくパワーアップしてたんだ。そして、その力で悪魔のキーマスター・ダクネスを復活させ、神の世界ごと全世界を滅ぼそうと動きだしたの。







⑤でもそんなの見過ごせない！　最高神のレオナ様はあたしには救世主の力があるって言ってくれた。ミューナのあたしへの厳しい仕打ちもその力を引き出すためだったの（ってミューナは言うけど、どうも好きでやってる節があるのよ）。まだ守護者（ガーディアン）や上級守護者（キューピッド）の力しかないけど、救世主（ファイナル・ガーディアン）めざしてガンバる！





⑥そんな決心をした途端ブライトンの調子がおかしくなって、次元の狭間に落ちていったの。すごく心配したんだけど救世主の機体になるため転生したんだと知って一安心。新しいブライトンのためにもって頑張ったら、現れたクリプトナを追い払うことができたんだ。



⑦でもそれで頑張りすぎたあたしは倒れちゃったの。その時知らぬ間にブライトンが、大おじいさんのラグナ様の作った聖域へ連れて行ったんだって。そこでもいろいろあって、その結果、あたしは元気になれたんだ。ありがとう、ブライトン。これからもよろしくね。



詳しくは1～3を読むべし

錠前戦士キーマスター

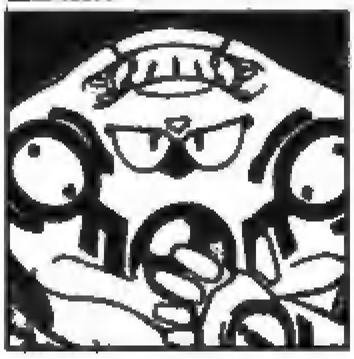
主要人物紹介

▶鍵錠雛子（けんじょうひなこ）



明るい中学２年生の女の子。14歳。神の世界から落ちてきたブライトンのパートナーとなり、救世主として世界の運命を委ねられる。

▶ブライトン



神をサポートする次元管理ロボット＝キーマスター。普段は鍵の形で召喚されるとロボット形態へ変形する。先頃転生し現在は休養中。

▶ライナ・ロックスミス



ブライトンの元パートナー。神の世界から落ちた際にブライトンと別れ、雛子の母、鍵錠来奈となる。祖父に育てられ、父を知らない。

▶クリプトナ・ユージュロック



超Ａ級犯罪神。闇に心を蝕まれ世界を破壊しかけるがレオナに封印される。だが封印を破り悪魔のキーマスター・ダクネス復活を企む。

▶メルク・クレスタ



三次元の守護者で、ライナの幼なじみ。鍵錠家の居候として住みつく。先日ミューナと共に救世主を守るＥＸキューピッドに昇格した。

▶レオナ・ロックスミス



ライナの母、雛子の祖母。神々の頂点に立つ最高神で他の神が失った翼を持つ。今でもかつての恋人クリプトナを信じ続けている。

▶チェイン・ダイアン



クリプトナの手下としてナンキンとコンビを組んで雛子を襲ったが、現在はナンキンに捨てられた形。クリプトナとの関係にも謎が…。

▶ナンキン・ジョー



手下としてクリプトナに仕えていたが、実は故郷を破壊したクリプトナへの復讐の機会を狙っていたのだった。現在は雛子の協力者。


―また「あの夢」だ…
何もない…すべてを
覆い尽くす様な
「闇」の中…
あたしは翔んでる…？
それは今にでも
「闇」に呑み込まれそうに
弱々しいけど――
絶えず何かを
訴えかけるような…
ひどく「悲しみ」に
満ちた「光」…
――そのはるか向こうに…
あの「光」が見える…
ねぇ…
どうしたの？
何がそんなに
悲しいの？
！


KEY No.19
悲しみの代償…!
—またか…


あたし…
どうしちゃったのかな…？



──ったく…
なんだって の が なんぞやらにゃいかんのだ…!?
ヨダレふけオメェ
……先日の「霊域」の一件を考えると仕方ないですよ…
あの時侵入したクリプトナの「力」…完全に沈静したとは い いですからね…
あれ程の「力」…霊域の警護システムだけで抑え切るのは不可能…だからこそ──
──だからってミューナだけじゃなくライナまで霊域に残る事ねーじゃねーかよッ!!
おっと失礼





メカニカルファイル③

●―という訳で3巻から引き続き第三のキーマス。「ウインダム」のご紹介。「右翼の巨大キューピッド」。ミュートの司る「風」の象徴のキーマスターです。
に「―ッス」とつけて喋るヘンな奴（笑）。編集さんに「ミュートや お魔キャラから「執事」の様な奴かと思った」と言われて「しまったァー」と思ったがあとの祭り。
初期設定ではミュートみたく二重人(?)格な設定でした(もう一つの性格になった時変型するとか) オクラ入りに…他のメカと比べてキャラの立ち方が弱かったのがちょっと残りでした。


――ぞっ…て
ありゃ？
いねぇ…？
一体どこ
いったんだ？
あいつ…


……
——ここにいたのですか…探しましたよ
……ナンキン？
——ねぇ…その後ろにある寸胴…なに？
カレーの匂い
あ…お気になさらずに…
それよりも——
黙ってこんな所に来て…
別のイミで大騒ぎ(笑)
俺様のカリーがぁぁ
今頃メルクさん大騒ぎしてますよ…
——ごめんね…
……みんなに泣きはらした顔見られたくなかったから…


──なるほど…「闇」に包まれし「光」ですか…
それは意味深な「夢」ですね…
うん…「聖城」から帰ってきてからずっと繰り返し…
目が覚めるとなぜか涙が止まらなくなっちゃって…
──んで今あたし一番落ち着ける所…へ来ちゃったって訳
なるほど…
ここは貴女が初めてブライトンと出会った場所でしたね…
うん…それに──
ここは「聖城」に…
「ブライトンに一番近い場所」だからね…♪
そう…あれは初めて「聖城」に行った時…
──本当にここにブライトンがいる…のね？


ええ…
にはこのクレーターの中心がブライトンのいる場所へ通じる「扉」のひとつですわ!
ほ…本当に…
本当に…ブライトンに逢えるのねっ!?
そうとも!
行こうぜ鏡子!!
きっと…救世主に出会うため…!
…ブライトンが三次元に降り立ったのは偶然じゃない…
さあ鏡子…!
今は貴女が彼に逢いに行く番ですわ!!



雛子さん…
核…に逢いたいですか？
……
……すぐにでも逢いたい…けど
今は…まだダメだよ…
だって…ブライトンは「■世主」になったあたしを迎えに来てくれるんだもの…
そのためにもあたし…今よりもっともっと強くならなくっちゃ…！
だから今はまだ…ぐっすり眠っててもらうの♪





オオ
!!?
な…
なんなのよ
これ…!?


せ…聖域への
の上に…
!
これは…!!
――見てナンキンっっっ
ここだけじゃないわっ!!
黒い…プラズマ!?
オォオォオオ
こ…
……この「力」――まさか奴の…!?


──ククッ…
察しがよいな
ナンキンよ…
……この声!!
やはり貴様か
クリプトナっ!?
!!
これは…っ
そんな
バカな!!
あのプラズマ…
「扉」を封印している
魔法陣に侵入
している…!?
クリプトナは
域の位置を
突き止めたとでも
いうのか!!!?



——その通り…
え…
あたし…の!?
すべてはそこにいる小娘のお陰だよ
ククク…
そう…お前に寄生させた我が「力」——
ああも簡単に に運び込んで れると 思わなかったぞ…
!!
おかげでたやすく聖域の座標を知る事ができた…
そ…そんな…っ


……「扉」の封印が消去されるのも時間の問題だ……
そして忌まわしき魔城への道が開かれた時こそ――
「ダクネス」復活ののろしとなるのだよ!!!
フッ…せいぜいそこで「破滅」への秒読み(カウントダウン)でもしている事だな…


ああ…
どうしようナンキンっ…
早く聖域にいるお母さんたちに知らせないと…
しかし…奴の「力」が働いている今 生身で「扉」に飛び込むのは危険すぎます!!
——くっ…一体どうすれば…
——もうどうにもならねぇよ…
あきらめな!!
なッ…
キミは——


……
チェイン!!?
まさかキミは…
まだ奴の下に就いているのか…!?
フン…奴など初めから関係ない…
オレはオレのでここに来ただけだ…
そう…「裏切り者」のキサマを――


!!
殺すために な!!!
……………
ナンキン… そこまでして 護らねばならん程
その小娘が 大事なのか…?


――そうだ…
彼女こそが
私が探し続けて
いた――――
「救世主」だ!!
え
私がなんとか
食い止めます…
だからそのスキに
メルクさんと共に
向かって
下さい!
――いいですね!?
で…でも
ナンキンは――


なにブツクサ
言ってやがる!!
何をして
いるのです!?
今のうちに…
早く!!!
あ…
!
ナンキン…
………
後は…
頼みましただよ!!



──「裏切り者」……か
…………
フフ…そういえば
キミと私が初めて会った時もこんな感じだったね…
フン…
もう今となっては思い出したくもねえ「過去」だ…


珍しいな…
こんな辺境の地に サイボーグが 棄てられているとは…
……しかも かなり高度な テクノロジーだ…
私たちのものに 近しい…いや それ以上の——
……ん？
わ…タシは
まダ… 戦…エマ…
見捨…ナイテ くダサ…イ
——サマ…
これは…


——体の具合はどうかな？
悪くはない…
それは良かった
キミは見た所…戦闘サイボーグの様だが——
本当に自分の事思い出せないのかい…？
本当に…何も——
ああ…
——すまない…



……別に謝る事はない……
——キミは私と同じだね……
私も…すべてを失った独りぼっちの人間だから…
あの時は「嬉しかったよ…
クリプトナなんぞの下に居たのも…
何よりもそんなおまえの「目的」に手を貸してやりたかったからだ…!
…………
チェイン…
——チェイン!!



!
大丈夫か
チェイン…!?
心配すんな
コンなの
キズのうちに
入んねーよ…
オレなんかの
事よりも
テメエの心配
しろよ…
戦う事っきゃ
能がねェオレと
違って…
オメエは——
ずっとデケェ
過去背負ってん
だからな!!
なのに…


そんなツラ
すんなよ…
「オレ」には――
なのに…
どんなにボロボロに
なったって…「帰れる所」が
在ればいいンだからよ
………!
――ナンキンを
探しているのか?
チェインよ…


「奴」なら
もう二度と…
ここに戻ってくる
事はない
だろうよ…
なん…だと？
……「奴」はあの小娘の
下に寝返ったよ…
そう…つまり
「裏切った」のだよ…
「我々」を…いや――
「オマエ」をな……！
――それなのに!!


!!
そんなオマエが
たどり着いたのが
あんな三次元人の
小娘だったとは…
あんな小娘の
ために…オマエは
俺の下を
離れたのか…!?
!
——なんだ!?


オマエと出逢ってから始まったオレの…「記憶」は――
「涙」…!? チェインが泣いている…!!
――見捨…ナイデ くダサイ
こんなコトで終わっちまうのか!!?
戦闘サイボーグの彼女に…「悲しみ」の感情が芽生え始めているのか!?



「戦う」事しか
知らなかった
彼女の「心」に…
新しい「　」が…!!
フフ…
見てみろよ
あの空…
「破滅」ってヤツが
近づいてる証拠
だぜ…
あんな奴のために
すべてが終わっちまう
くらいなら　せめて…
オマエだけは
俺の手で
葬ってやる…!!
……
そうか…
わかったよ…
キミの　きに
するがいい…
チェイン…キミは
それ程　でに
私を――



――よく
言った!!
これでサヨナラだ
ナンキン!!!
チェイン…
キミに殺されるのなら
本望だよ…
私の「命」で――
カラッポだったキミの
「心」が…少しでも
まるのならば…
私は
喜んで――


——なんだ!?
——ったく…… 揃いも揃って 捨て鉢に なりやがって……
何考えてんだ 一体……!?
!!
貴方たち……
何故 ここに——


——すべてが「終わり」と嘆く前に…
「始まり」を信じてみようとは思わねえのか!?
……そんな■弱な奴らはまとめて——
おしおきしちまうぞ!!
く～俺様かっちょE――♡
KEY No.19 OPEN


──貴方たち
どうしてここに…
!!


KEY No.20
砕かれた絆（きずな）





● えーこの20話、この4巻の中ではせたにとって描いてて一番印象深い話でした。今までの伏線の中で最も重要な、ライナとレオナ、そしてクリアトナの関係を整理しなければならなかったからでね。それゆえ気合の入り方も違ってますね。しかも〆切もきちんと守った！もん…隠れレオナとク姉のキスシーンもやはり某編集さんのチェック厳しかったですね(笑)。そのヨコシマパワアにのってせたもよりえちに描いてたりして(笑)。




——そんな二人が争って傷付けあうなんて……
だめだよっ!! そんな事したってなんにもならないよっっっ!!!
——つまりはそーいう事だよナンキンさんよ…
俺としちゃオメェらの痴話ゲンカなんざ知ったこっちゃねぇんだがな…
どーしてもきかねぇんだよそこの「救」様がよ…
この大変な時に…
「二人を救ってあげなきゃ」……ってな!
継子さん…


―フン…
オレたちを「救う」だと!?
ふざけるな!!
キサマなんぞに何が――
わかるわ…
―だってあなたの「心」…
「苦しんで」いるもの…
なん…
だと…!?


自分がどうしたら
いいかわからずに…
捨てられた子犬みたいに…
「哭いて」いるものの!!
………
この人は…
チェインの「感情」を
無意識のうちに
感じとって…
いるのか?
……だめだよ
このままじゃ…
!!


な…
なんだ この「光」は…!?
一体… 何が——
!!
こ…
これは…!!
何が…
されて……ゆく!?


――とてもあたたかく
「やさしさ」に満ちた
「光」………
――そうか…
これが「 主」の
「力」…
へっ…やっと
らしくなってきた
じゃねぇか♪
……となると
俺の方も早いとこ
なんとかしなきゃ
な…!
ちぇっ
も少しガマンしろ
き…「救世主」の
「力」…だと!?
……なんだ?
この感じ――
ドクン
!!
――殺セ!!


この「声」…
な…んだ!?
ドクン!
お…
殺セ…!!
ドクン!
体が…!
ドクン!
ソノ娘ヲ……殺セ!!
ドクン!
!?
ソノ娘ノ「力」ガ
目醒メキラヌ
ウチニ…!!
ソノ娘ハ
キケンダ!!
殺セ!!
……チェイン?


チェインから
黒いプラズマが…!!
そんなバカなっっ!!
殺セ!!!
!!


！
様子…どーやらオメェの「説得」――
ここまでになっちまったみたいだぜ…
そんな…まさかチェインまで…
「奴」の「力」に冒されているのか…!?
へっ…こいつぁ口で言った所で聞きそーにねぇな…


――すまねぇな ライナー
ついでに ミューナ
どうやら――
そっちに行くまで ちっとばかし遠回り しちまいそうだぜ…!!



三次元と次元の の
に おじい様が
造り上げた空間か
……なんで母様は
の事教えて
くれなかったのかな……
もしもっと早く
わかっていれば
おじい様に逢えた
かもしれないのに…
話したかった事が
山ほどあったのに
な……


……まだ顔すら知らない「父様」の事も…
ねぇ母様…ライナの父様ってどこにいるの？
……母様？
貴女の父様はね今…とっても遠い所にいるの…
あの時の母様…
でも──
きっと…帰ってくるわ…
微笑っていたけどとても哀しそうだった…
子供心にそれを感じとったあたしはそれ以上訊く事はなく…
おじい様に「父様」の影を重ねていったのもあの頃からだったっけ…


―ライナ！
一体どうしたんですの？
っきからぼーっとしてらっしゃるけど…
「想い出」に浸るのも
すけど…
もっと気を引き締めていただかないと…
ごーごめん！
気をつけるわ…
…………
ま…
仕方ないですわね…
！


「聖域」の空気が…
変わった…!?
しかもこの「波動」は…
あの時と同じ…
――まさか!!
!
なに!?


……………
ミュー…ナ？
ミューナっ！
あ…
かは
しっかりしてっ!!
一体…
何が起きたっていうの…!?
それに——


オオオ
あれは・・・
オオ
なんなの・・・!?
―ククッ・・・
それが「ダクネス」だよ・・・
キミには初のお目見えになるのかな?
―ただし・・・
今一つ「彼女」は目醒めが悪くてね・・・
な・・・
あんたは・・・
そこでこの私が直々にその「目醒め」を妨げている―
しに来たという訳だよ!!


──そう…この…
──ククッ もっとも…
「聖域」をな!!!
私にはラグナの「墓標」にしか見えんがな…
な…っ
「聖域」を…排除するですって!?
そ…そんな事…


そんな事させないわ！
おじい様の眠る
この「」…
たとえこの「命」を
賭けても護って
みせるわ!!
──ほう…
私と闘う
つもりか…？
無駄な
事を…
──フフッ…
それに…
そんな事をすれば
レオナが悲しむ事に
なるぞ…
──いいのか？
「オマエ」と「私」──


実の「父」と「娘」が闘うなどと…
な…
何…
!!!
言ってるのコイツ…!?
その様子ではやはり知らなかった様だな…
いや…
知らされていなかったと言うべきか?
……レオナも罪な事を…
あ…あたしとクリプトナが父…娘!?
う…そよそんなの…っ


いいや…紛れもない事実だよ…
……だが最後に「父」としてこの「」もろとも――
――だが安心するがいい…
「私」にはオマエにる「父」たる「愛」はもないからな…
オマエが「父」と等しく慕っていたラグナの下へ送ってあげるよ…
う…そよっ
そんなのうそ…に


……さあ思う存分
ラグナに甘えて
くるがよい…
―永遠にな!!!
―ウソだ!!
貴女の父様はね
今…とても遠い
所に―
クリプトナが
「父様」だなんて…
母様がそれを
今まで隠し続けて
きただなんて…
そんなの―


!!
あ……
ーーフン…
やはり…
来たか!!


……久しぶりだな
──レオナ!!
──クリプトナ…


……ずいぶんと急なお出ましだなレオナよ…
今までひた隠しにしてきた「真実」に対する言い訳でもしに来たのか…？
………
母…様っ
ウソだよね？
あいつの言ってる事なんて…デタラメだよね？
ねぇ母様っ…


……お願いよ
母さん…まぁ
──フン…
あくまで答えんと
いう訳か…
だがな
レオナよ…
オマエのその「沈黙」は
「棘」に苦しみの「棘」を
つき立てるだけ…
私はその「棘」を
「死」によって取り払って
やろうとしていたのに…


！
——つくづく「罪」な女だよ　オマエは…
そして今なお この「私」を魅了し 続けている…
それもまた「罪」…


フフ…その「罪」を犯した者には
「罰」を与えねばならんな…
な…何を——
安心しろ…この「罰」から逃れる事はたやすい…
「拒絶」すればいい…
それだけだ…


あ……


그……



ユ…ージュ…!!


……かなり
こたえた様だな…
もう生きて
いくだけでも
辛かろうよ…
しかもライナを
ここまで
追い込んだのは
レオナ…
オマエだ!
「母」としての
オマエ…
そして今…
「女」としての
オマエがな…
あ…っ


……それでも
ライナよ…
オマエは私を「父」とは
認めぬだろうな…
もう…やめ…
お願…い
それは私とて
同じ事…
完全なる「神」の間に
生まれながら「翼」を
持たぬ「娘」など——
必要ない
存在だからな…!
さあ…
すぐに楽に
してやるぞ…


――逝けい　ライナ!!
ラグナの下へ!!!
!
!!
や…
あ…


!
ユージュの「心」は生きてる!?
ま…また体…がっ!!
ユー…ジュ?
あの時と同じ…まさかまだ──
……ぬかったわ!!まさかレオナとの接触で──
「奴」の「心」を呼び醒ましてしまうとは…ッ!!

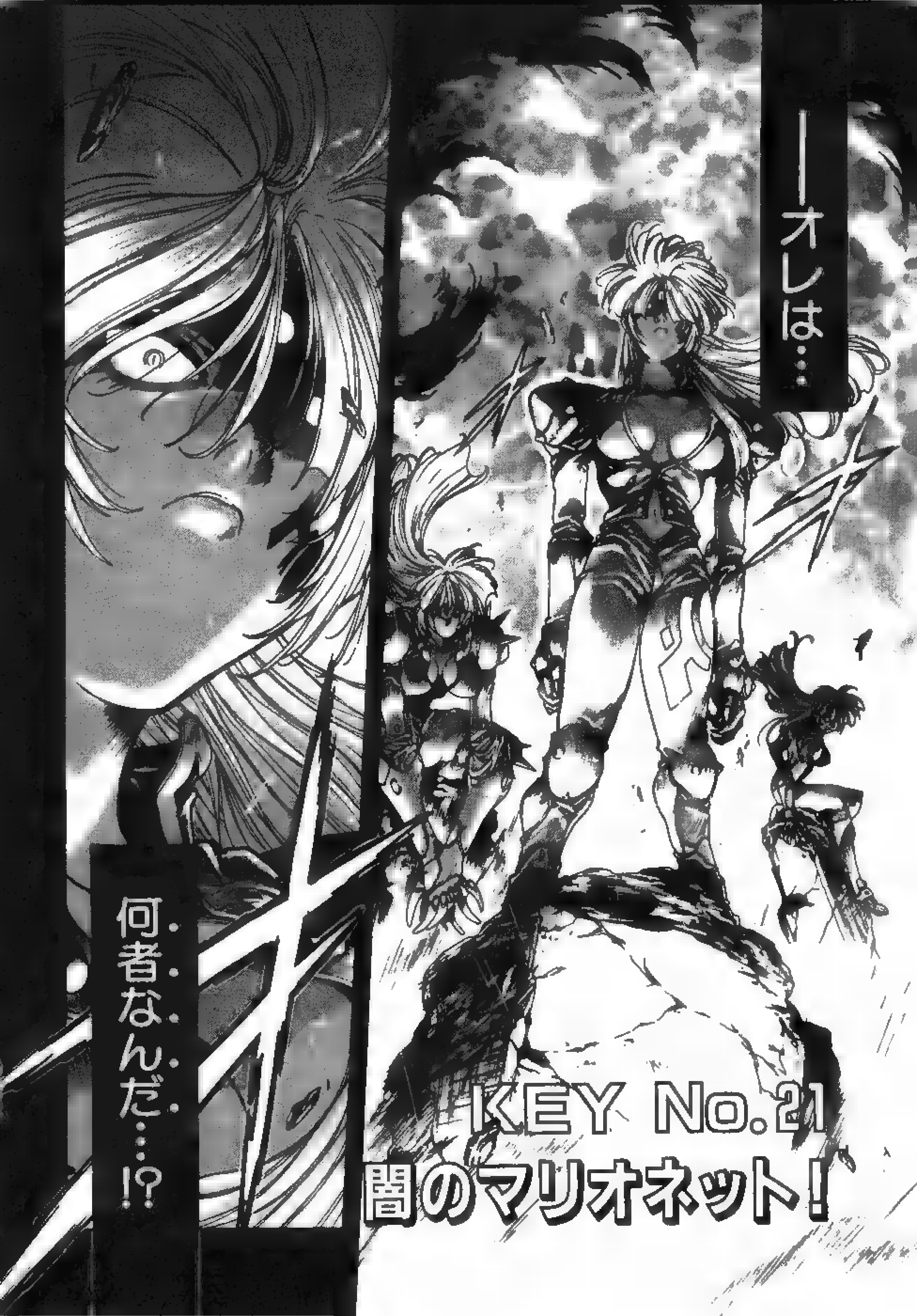

——やはり この女は…
「私」にとって 危険な存在 だ…!!
「私」の中の 「奴」しか…… 見ていない!!!
……それに この「瞳」は やはり…
「私」ではなく——
ユー…ジュ…
ユージュ…


……ごめんなさい
ライナ…
貴女に辛い
思いばかり
させて…
私…「母」として
失格ね…
——でも…
これだけは
信じて…
貴女の本当の
優しい「父様」は
きっと—
きっと…
帰って
くるわ…
か…
さ…ま


ゴォオオ
「奴(ユージュ)」め…
!


血の「涙」…か
—フン… その粋な演出に免じて 今はオマエの「存在」を 許してやろう…
さぁ…「終焉」の幕を 上げようでは ないか…
KEY NO.20 OPEN


──さあ 行くがよい…
なんだ この「声」…!?
オレは一体…どうしちまったんだ!?
そしてそれを「新たなる神」の
オレは…
オレは──



――オレは・・・
何者なんだ・・・!?
KEY No.21
闇のマリオネット!


!!
――やめるんだ
チェインっ!!
なんか…
やべえぞ!!



メカニカルファイル④ **ジンライ**

●続きましては7話で遂に覚醒を果した
ライトニングのEXモード「ジンライ」です。救世主の
守護が任務の彼の役割は「救世主の剣(つるぎ)」
というもの。これがどーいうコトなのかは次巻で明らか
になる…ハズ。ミューナの「シップウ」と共に攻防
一体の活躍をくりひろげる予定です…が現時点で
このジンライ、まだ背面のデザインが決定していないという。
いつも時間に追われてメカやキャラの服とか
下描きの段階でデザインしてしまう悪いクセの
所為…。なんとかしないとなあ…って他人事みたいに
…6




コ…コイッ——
そんなバカな…!!
チェインにこんな「能力」があるはずが…
!?
……なんの音?
「空間」を…砕きやがった…!!
聖域の「扉」の…方だわ!


何カガ
——来る!?
と・・・
「扉」がっっ!!
おいおい…
今度はなんだよ!?
何がどー
なってんだよ!?
この「力」…!
今のチェインと
同じ…「破壊の
力」…!!
!!?



――まさか…復活してしまったのか!?
悪魔の化身――「ダクネス」!!!
!!


ククク…その通り…
の「封」を
が出来たよ…
…てめえは！
我らにとって忌むべき「力」の源――
「聖域」の消滅によって…
数匹の邪魔者と
「救世主」の機体をいけにえとしてな!!
お母さんたちが…!?
そんな…――ウソよ!!


フッ…
……ならば行って確かめて来るか？
「ダクネス」によって生み出されたこの――
「闇の狭間」の中へ…!!
あ…
ああ…っ
てっ…
テメエッ!!
!!?


!!
……もはや「光」と「闇」の区別もつかんとはな…


なん…だ?
ワ…たしは まだ…


「これ」…は
「これ」が「オレ」の…
必要ないのだよ…
「オレ」の「記憶」…なのか!?


――しっかりしろ
チェイン!!
う…
フン…
所詮
ガラクタは
ガラクタか…


本来の姿に戻っても…
「造物主」に盾突く所は変わらんな…「チェイン」よ!
な…ん
だと…!?
――ほう…? お前程の者が気がつかんとは…
今のその「人形」には――
お前の「」を したものと同じ「力」が っているのだぞ…?
!!
そんな…
ウソだ…!


チェインが「」の力を持っているなんて…
……何度調べても「解析不能」…か
中枢部は未知のパーツのオンパレードだな…
一体…「」が「彼女」を造ったんだろう…？
「なんのため」に…？
―ウソだ…
ゴポッ


フン…どうやら
それに気付かぬ程
情が移った様だな…
……それにしては
少々ムードに
欠けているな…
どれ…ひとつ
協力してやろう…


ウソだ…「チェイン」が——
——どうした？
折角「レディ」が
的になっているのに…
もっとしっかり抱きしめてやらんのか「チェイン」を…
……いや


──「ダクネス」を!!!
あ……


オオオ
そんな…
…だがそ奴は「ダクネス」といっても――
まさかその記憶を失ったガラクタに…
チェインが「ダクネス」だなんて…
その組織を使い戯れに造った「兵隊」にすぎんよ…
「零の次元」のお前が情けをかけていたとは…
ダクネスの覚醒を妨げた元凶の三次元――
すぐに滅ぼしてやろうと参じたが…
――気が変わった!


その茶番に免じて少しだけこの次元を生かしてやろう…
——だが…ほんの少しの間だけだ！
愚かな「神々」が滅ぶその時…
それまで茶番を演じ続けているがいい……！
ああ…


は…やく二人を助けなきゃ…
わからない…
どうした綾子!?
早くオメェの「力」で――
助けなきゃいけない…のに
わからないの…
――あたし…
みんなが…
みんなが――
殺セ!!!
こんな事になるまで何も…
なかったのに――


あたしの「力」は…
「あたし」は本当に……みんなを救ってあげられるの？
!
また暴走カッ!?
本当に「救いの力」なの……!?


あ・・・
……大バカヤローが！
今更何迷ってんだよ…
「二人を救ってやる」って言い出したのはオメエだろが……！


いつか俺たちの…いや
「ブライトン」の前で
「強くなれる」って――
そう言った
オメエは何処行っちまったんだ!!?
……まだライナたちが
死んだと決まった
訳じゃねえ…
その二人だって
同じ事だ!
可能性は
「ゼロ」じゃねえ…
それをオメエが
信じねーで
どーすんだ!?



俺も…いやみんなオメエの「力」を信じてる…
「信じる心」でオメエの「翼」を支えてやる!
──だからオメエも信じろ!
「救世主」の「翼」を!!
メル…ク
その…通りですよ
ず…
翼子さん…
あ…


もっと…
自分に自信をお持ちなさい…
ナンキン…
貴女の…大切な人を
ろうとする
「強い心」…
!!
人の「こころ」をわかってあげられる「やさしい心」…
それらは確実に貴女の中で「」となっているのですよ…
になら…
チェインに生まれたばかりの「感情」を…


キーマスター
――いえ・・・
世界のすべてを救ってあげられるはず・・・
そうだよ・・・
あたしだけじゃない・・・
・・・・・みんな
ってるんだ!
そしてみんな「あたし」を支えてくれてる・・・
「して」くれてるんだ!


この「翼」で応えなきゃ…
みんなの…
ポゥ


想いに!!


「あったかい」な…
——そうか…
「オレ」は…
「怖かった」んだな…
「独り」に
なっちまう事が…
そして——


この「ぬくもり」から
離れてしまう
事が…


……行っちまったな あいつら…
……うん
…………


……何シケたツラしてんだよ!?
なーに…あいつらなら大丈夫♪
うん…
いつかまたひょっこり現れるさ…!
そうだね…


——きっと…


あの二人なら



KEY No.21 OPEN


――「天」の声が止んだな…
――いよいよお出ましってわけか…！
…
「神」の心の「闇」が生み出した怪物…
そして――


KEY No.22
傷だらけの左翼（ツバサ）！


すべてをその「闇」で覆い尽くす
悪魔が…!!


――すべては「天」の
導くまま…か
…本当にこれでよかったのですか…?
レオナ様…


――ごめんなさい ライナ…
貴女の本当の優しい「父様」は
でも…これだけは信じて…
きっと…きっと帰ってくるわ…
母…様…



WINDOM EX-MODE
SIPPO 疾

メカニカルファイル⑤ シップウ



この1/3スペースのトリを飾るメカはウインダムのEXモード「シップウ」。「ジンライ」が救世主の「剣」なのに対してこちらは「盾」の役割を果たすコトになります。EXのキーマスのネーミングについてはこの「シップウ」が出た時点で「ジンライ」の方の予想もついてた人多かったんじゃないかな? まさに「疾風迅雷」の言葉そのものからきているんです。わりとこのネーミングは気に入ってます。エッジのきいた「ジンライ」と比べこちらは空気抵抗を考えたスラントノーズのバイクのカウリングを意識してデザインしました…が描きづらいです。…苦笑。


……いつまでも
んなシケたツラ
してんなよ!
絶対あいつらは
無事でいるって!
それに――
この
「EXキューピッド」の
メルク様がいるん
だからよ!
ニカッ
ど――んと
大船に乗ったつもりで
いろよ!! ……な!?
メルク…
うん…
ありがとう
メルク…
お…
おう…


な…なんだよっ
いー顔できんじゃねーかよ…っ！
……これからはずっとそーしてろ！
ごほん
——いいな!?
………
……強いんだねメルク…
いつだってそう…
しや 田さん ために らけで って…
それでも決してくじけたりしないものね…
——でも今のメルク…面には出さないけれど…
いつもと違うわ…


一体…
どうしたの メルク…?
!
……?
どうした
——何!? 今の感じ…
——メルク 殿…!!
ここに… 何かいるで ござるよ…!
なん… だって!?


――フン…
やはり「網」にかかったか「救世主」め…
自ら死地に赴くとは…
――だが万一「あれ」を取り戻せたとしても…
はたしてそこから抜け出す事ができるかな?
愚かな奴らだ… クククッ…


我が「力」によって
「闇」の聖域から…!!


——へっ…
クリプトナの奴…
とんだ「番犬」を
置いてってた
みてーだな…
——だが
まてよ…？
「奴」にとって
「聖域」はもう
用済みのハズ…
なのに何故
こんな奴を…
——ま…
まさか…
お母さんたち…
ここにまだ
いるんじゃ…!?
——なんだって!?
きっと…
きっとそうよ!!
だから
クリプトナは
あんな怪物を
使って…
俺たちを…
待ち伏せしてた
ってか！
ギギ
ギギ


——だったら
このバケモン
退治すりゃ…
「希望の光」も
見えてくるって
ワケだ!!!
!
——やったか!?


グ…ググ
愚カナ…モハヤコノ「聖域」ハ「アノ御方」ノ「闇」ソノモノ…!
オマエタチノ「光ノ力」ナド——
効キハセヌ…!!
!


――ふっざけんな!
俺たちの「力」が
効かねーだと!?
ほんじゃ
これなら…
どうだ!!!
……やっぱり
だ…
メルクの「心」…
焦ってる!
……だめだよー
だめだよ
それじゃ――


グ…フフッ
「効カヌ」ト
言ッタハズダ…
な…
そんな…っ
まるで通じねえ!?
……いくら
認められたと
いっても覚醒しなければただの
飾りですわよ!
やはり…
「EX」の力
じゃねえと——
「闇」の力に
勝てねえのか!?
でも
一体——


一体どうすりゃいいんだっつっ!!?
メ…ルク
ど…の
ニッ


あ…く
!!
ググ…遂ニ捕ラエタゾ…!
ミキ
我ラガ「神」ニ仇ナス「救世主」ヲ…!!


！
あ…
貴様モ「天」ノ
きーますたー同様…
「闇」ノ中デ
眠ルガヨイ…!!
……待ってろ
雛子っ!!
今助けて——
……いじょぶ
だ…よ
メル…ク


な…
…子!?
あ…たしの
なら…
心配ない…よ
——へへ…
これでもあたし…
少しは「強く」
なったんだから…
それもみんな…
メルクがあたし
護ってくれたから…
メルクが…「あたし」を
信じてくれたから
……だよ!
だからメルクも…
自分の「力」に
迷わないで…
「自分」を信じて…!
「EXの力」を…
——信じて!
あたしも…
メルクを
信じて…る


キーマスター
か…ら
ね…
トクン
トクン…
…ドウシタ
小僧…ッ
我ヲ倒スノデハ
ナカッタノカ…?
雛…子
……ってえな


ナン…ダト!?
……「痛えな」って言ったんだョ
こんのバケモンが…!!
「俺」の…
俺の「左翼」にキズがついちまうだろーが!!!


コノ…
ガハ…ッ
!?


——これか!?
これが「EXキューピッド」の「力」だ!! よっく覚えとけッ!!
「雷」のライトニング・EXモード
「ジンライ」
……
まったく… こいつにはかなわねーな…


──俺が「EXの力」に迷ってた事…
見抜いてやがった…
ホント…大した奴だぜ…
さてと…「俺たち」にこんだけの事してくれたんだ…
!
──ゲッ!!?
それ相応の「神罰」は
完了だよな!!?
いくぜ ライトニング!!
──いやさ「ジンライ」!!!
御意!!!


——汝 神の剣たりし天を貫く轟雷よ!!
その猛き咆哮を我らが「翼」に宿らせ給え!!!


――喰らえ!!
神雷刑雷爆(ギガヴォルテック・デルタ)ッ!!!


――ん…
――お！
目ぇさめたか♪
………
怪物は…？
なーに！カルークの追っ払ってやったぜ！
俺様の「力」でな！
まっかせな！！
そう…
よかった…


!
これは…
羽根…？
……レオナ様のだわ
この羽根…
——お…
……何か——
降りてくるぞ…！
……これは…
この感じ…
間違いない—


この子…ブライトンだわ…
こ…
これがブライトン…!?
…レオナ様が護ってくれたんだね…
っと母んたちも無事にいないよ!
…おかえりブライトン…


!!
何…？ 今のヴィジョンは…
「あの夢」と同じ…!? それに——
……とんだ道草くっちまったが…
やっとこれでダクネス退治の準備が整ったってわけだな！
——さあ行こうぜ雛子！
これからが「本番」だぜ!!
？
どうした雛子…？


お願い
メルク…
先に「神の世界」に
向かって…
——は？
あたし…
「ブライトン」に
逢わなくちゃ
ならないから…
あたし…も
すぐに行くから…
お願い
メル…ク
な…っ
何わけの
わかんねー事
言って…
！
雛子
おめえ…


——泣いてんのか…!?
だって…
ブライトンの「心」がね…
ここを動きたくないって…言ってるの
すごく…すごく「悲しい」って…だから——
……一体どうしちゃったのブライトン…
——聖域で何があったの?


KEY No.22 OPEN


さてさて次の頁からは「キーマス番外」
2 巻♡ キーマスキャラの意外な一面が
見られるわよ〜 も・ち・ろ・ん こ あたしの
「はずかしい」所もバッチリよ♡
…何言ってんだ ライナー…



番外編その① 『お父さんの贈り物?』

●——→という訳でこの頁はドシリアスな本編とはうって変わって「ほのぼの」&「ハチャメチャ」な番外編の御紹介です。…まずはミューナが主役のこのお話。
本来ならもっと早く本編の流れの中に組み込むハズでしたが、ストーリーの流れを優先させる為にあやうくおクラ入りしてしまう所でした。完全無欠の男性恐怖症のミューナが離のおとんに自分の父親の影をかさね恋心にも似た感情を抱いてしまうお話。意外(?)に家庭的なミューナや彼女にやきもちをやいて同レベルではりあってしまうライナ、そして離パパ・徹の「やさしさ」(弱さもある)が描けて楽しかった作品でした。欲を言えばもと クオリティを上げたかった…。しくしく

★FREE TALK OF EXTRA STORY

番外編その② 『キーマス美男美女(?)湯けむり奇行』

●お次は「ハチャメチャ」サイドのこの作品。8頁と短い頁ながらせたの十八番(おはこ)のギャグてんこ盛り——→って感じですね。
キーマスキャラが本編中では見せないノリが描けてこれもまた楽しく描けました。「ぽっけ」で「番外編」といえばもうお約束の「温泉(ベタ)ネタ」で、これでもかといわんばかりにお色気大サービス! ちとやりすぎかと思いましたが予想以上にウケがよく嬉しい限りではありましたがシリアスになった本編との対比から生まれる評価もあるのでは、とケッコウフクザツな気分でした…。
いうまでもなくラストの楽屋オチは編集部で大ウケでした(笑)。
——→では、次頁からの番外編、お楽しみ下さいませ——。




まったくッ 油断もスキも あったもんじゃ
キキッ
——おやおや…■■にぎやかな事で…
相変わらずだよなぁ我が家は…♪
どすん
メルク?
殿方に触られてしまいましたわ〜ッ!!!
ぎゃ
ぎゃ
この話…もっとこんな感じのシーン入れたかったなあ。


なんだよオイ
ちょっと肩が触れた
だけで殴るか
フツー!?
あたくしにとっては
・・・それだけで十分
殴る理由に
なりますわッ!!
あー
けがらわしい!!
ホント
ミューナの
「男嫌い」は
筋金入りよねぇ
……また
始まったわ
このヤロ
——やあ
楽しそうだね♪
あ…!
テっ…
テメエは!!?
ぼくも仲間に
入れて——
おや?



ぽん
——新しい「お客さん」だね？
え
ぴく
——ただいまっ!!
番外編 その1
お父さんの贈り物？
あ…れ？


——まったくぅ
帰って来るなら連絡してくれればいいのにッ!
みんなを驚かせようと■って■♪
……
——で…どうだったの「お仕事」…?
ああ! お陰様で大成功!
向こうにいるより忙しくなるけど…ずっとこっちで■らせるよ!
ほんとっ!?
ああ!
……
お疲れ様…


やあマルク君っ
え？ ああ このコは「ミューナ」…
——ところで来奈…
そちらのお嬢さんは？
雛やメルクと同じ——
おおそうか！いわゆる——
雛子の父です
「正義の味方」さんたわね！よろしくミューナちゃん♪
はあー
……
？
どしたの？気分でも——


——あっ
ミューナっ!?
……どー
なってんの?
ごめんなさい…
でも気に
しないでね
ミューナ…
極度の男性
恐怖症なのよ…
へえ…
少しでも触られ
たりしたら もー
大変なのよ!
試しに
やってみな!
体験者ハ
語ル。
オメエ…
死ぬど!!
——それに
しちゃ
妙だな…
?


それが本当なら——
今頃ぼくは、死んでる事にならないかい？
あ…
ふう…っ
まだドキドキしてる…
こんなの初めて…
いえ——
あたくしがあの人以外に拒否反応を示さないで済む殿方がいらしたなんて…


もしかしたら
あの殿方は…
ミューナ…
あの人の生まれ変わり…!?
フフ…
まさか…ね
わーッ大変大変大変っ
寝坊だわっ!!
あたしとしたコトがぁ
ごーめんなさいッ
今すぐ■ご■
作るか――
ら…？


でん
あ
がちゃがちゃ
おはよう
来奈♪
にこっ
こっ…
これは
誰が…!?
はあ
あ…ライナも
冷めないうちに
召し上がって
下さいな♡
!


ミューナ!?
まさかこれ…
あんたが!?
皆様のお口に
合うかどうか
不安ですが…
——そんなっ
すっごく
美味しーよ!
フン!
まあまあ
だな…!
う…
ひょい
ぱく
いやあ
ミューナちゃん
その若さで
たいしたもんだ!
あははははは
そ…
そんなあっ♡
石化。


ぼくがあと10歳若かったら――
嫁さんにしたいくらいだよ♪
ずっきゅん
!!!♡
▲石化解除
いやんおじさまそんなあミューナ困っちゃう♥
……
……
なんなのよもう…
それからというもの――
おじさまっ♡
唐突に始まったミューナの「おじさまアタック作戦」はますますエスカレートし…


すどーん!!
お背中
お流ししします…
わ
かぽーーん…
いっ…
どんがらがっしゃん
あーーっ!!
ぎゃあああ
〜あ〜あちちぃ
ああああ
ぐぉ
♪
そして——
……………
イラ
イラ
イラ
イラ


ミューナ！
一体どーしちゃったの？
最近あんた…ちょっとヘンよ？
あんだけ嫌ってた男性に――
しかもうちのお父さんにちょっかい出し始めちゃって…
お蔭でお母さん毎日イライラしっぱなしよ？
――あたくし…そんなつもりじゃ…
ふうん…
そーいう訳か…
ただ――
わああん
ライナ家の女に○○○を――
あたくし…こんな事って初めてだから…
…そういう殿方にどう接すればいいかわからなくて…


だから…
決してライナが思ってる…
ミューナって…すっごく強いコだと思ってたけど――
ちょっと意外だな…
……そーだミューナっ♪
いい考えがあるんだけど…一口乗らない？
あのね…
…………
イラ イラ
まったくミューナの奴…何考えてんのよ!?
奥さんも奥さんよー デレデレしちゃって…
――やっぱり若いコの方がいいのかしら…
ずーん


あーっ あたしったら何考えてんのよ
ライナ…
……ミューナ!?
な…
なんか用…?
……もうすぐおじさまの誕生日…でしょ?
その…おじさまに喜ばれそうな贈り物(プレゼント)って——
——ただい…
いーかげんにしなさいよ あんた!!


ど…
どしたのお母さ——
ひとの亭主にちょっかい出すなんてどーゆうつもりよ!!
あんたがそーいう奴だったなんて…
!
ち…違うのよお母さんっミューナは——
あ…
あたくし…は別…に
ぽろ
ぽろ
そんな…つ…もりじゃ——
ミューナ?


キィ
あんたが
そーいう奴だった
なんて――
……………
ズキ
……ライナが
怒るのも無理は
ないですわね…
ギ
あたくしったら…!
ミューナ…
……こんな所に
いたのね…
はっ
はっ
――ごめんなさいっ
あたくし…
謝るのはあたしの
方よ ミューナ…!
え…
ライナ…


3人で…
それから——
貴女の父様の事も…
そういえばミューナの父様って確か…
先代の「ウインダム」のパートナーで…
ミューナと同じ「右翼の紋章」のEXキューピッドだったよね—
ええ…でも「あの時」…
「次元消滅」の時以来——


ご…ごめん! そんなつもりじゃ…
いいんですの…
笑われるかもしれないけど…
あの人…父上は——
男嫌いのあたくしが唯一普通に接する事が出来た男性…
父上が逝ってからはあの人同様に接する事が出来る男性は現れませんでしたわ…
でも三次元に来て初めて——
出会えたのが…
うちの旦那だった…って訳ね?
ええ…


……もしかして父上の生まれ変わりではと■■してしまう程に——
あたくしがおじさまに対してああいう行動をとってしまったのも
…それを少しでも長く感じていたかったからかもしれませんわ…
ドキドキが止まりませんでしたわ…
…あたしが思わずジェラシっちゃうくらいにね♪
ごめんなさい…
——もしかするとこの「出会い」は…
ミューナの父■■からの「贈り物」かもね♡
ライナ…


——ぼくも
そう思うよ！
ねえ
あなた…？
お誕生日の
プレゼント…
・・・何がいい？
おじさま…！
ミューナがなんでも
プレゼントして
くれるって♪
え…
うーん…
プレゼント
ねえ…
ぼくって結構
欲張りな人間
だからなぁ…


す…
そう…
キミみたいな
「よく出来た娘」が
欲しいな!
まるで…
うん!
え…
あたたかい…
ぽろっ


父上の腕の中にいるみたい…
——ちょっとお父さんっ
まるであたしデキ悪いみたいじゃないの…！
それどーいうイミよっ!?
あら！それグーよあなた♡
これでウチも安泰だワ♡
くすくすくす
ほーほほ
ひどーい、お母さんたら
——ちなみにミューナちゃんのお母さんって「よく出来たカミさん」なのかな？
えっ？えっ？
あッ
あなたッ


ささっ!
——ややッ 出来の悪い母娘が攻めて来るぞッ
ミューナちゃん やっつけちゃっておくれっ!
くすっ
いいえ おじさまっ
ここは ひとまず 二人で——
逃げましょう♡
おわり



さてさていよいよ
クライマックスに
向けて■■■の
「キーマス」キャラ
たちではありますが…
なぜか今彼らの姿は
その戦いとは無縁の
ひなびた温泉地に
あったりして…
番外編 その2
美男美女(?)
湯けむり奇行
はーい♡
というワケで私たちは
作者が単行本で忙しいのを
いいコトに■■■行と
シャレ込んでいまぁす♪
なおレポータァは
久々■■ッ タレ■が
ちょっぴりキューッな私
■■ちなつでお送りしま
…性格変わってねーか?
ねー・お・母さん
あの人
だれ?
だー
す



かぽーーん
ふうっ…
こんなに
のんびりしたのって
久し振りね…♪
あの作者(バカ)
ずっと忙しいと
いいのにねッ♡
いっそ
殺っちゃ
おーか!
さっと
ぼしゃ ぼしゃ
あはは
ちゃぷ
そんな事
言うもんじゃ
ありません
(編集部一同)
ん?
ははーん
さては…
どしたのミューナ?
後ろ向いちゃって…
ずどーーん
うふふーん
ペチャパイだからって
気にするコト
ないのに〜〜〜♪
よっ…
ミューナは誰よりも貧乳らしいぞ!


よくも一番
気にしている
事を～～～ッ!!!
貧乳ミューナが
怒った――ッ
ん？
か…
――勝ったッ
勝ちましたわッ!!!
雛子ッ貴女わ
まだまだ
コ・ド・モ♡
あのね
――っっ
引き分け
やる気なし
――おい
うるせーぞ
おめーら！
チェ…
チェイン!?


描けません
チェインのちち
かぽーーん
ーーん？
どした？
あんた胸くらいかくしなさいよっ
負けた…
でもあたしたち負けないっ
きっといつかナイスバディーに
そしてめばえる女の友情（笑）
はーー
極楽極楽♪
なあメルク君も一杯やらないか？


べっ別にオレは
のぞきをしてたワケじゃ…
ただライナのヌイデモ
ゴイスバデーが見て
みたかっただけで——
正直だね
キミ
それにオレ様は
「酒」なんつー
モンは——
ま…
子供には
ムリか♪
なッ
誰が
ガキだッ
なんでい
こんなモンッ
禁
泥酔
あ おつまみ
追加お願い
します
なんか急に
にぎやかになったわね
男湯
ですわね


ーん？
レオナ様…何やってんだろ？
いたのね あの人も…
ああ ユージュ…
貴方は今 この
案ずる事は ないよ レオナ…
ユージュ!?
私は元気で やってるよー
今は寂しいけど 少しのガマン だよ…ー
倒錯の世界
次はきっと 混浴に するからねッ
ユージュ♡
……レオナ様 大丈夫？
昔から あーなのよ



——フフッ 相変わらずだな レオナは——
おい!
クリ助! てめーも 飲れや!!
!!
な〜んだ イケんじゃね〜かよ おめーもよ!!!
そうか…そんなに 私に逢いたいのか レオナぁ…
ならば逢って やろうぞ…! なあに簡単な コトだよ——
フ… フフフ…ッ


この二人を分かつ
垣根を取り
払えばよいいっ
ゆけいダクネスッ
闇の限りを
つくすのだアッ!!!
きゃあああ
えっちっち
ああっ
すごいわ
ユージュっっ♡
何が
どーせ
あたしわ
オレにも
触わせろ
そして――
編集部想像図(笑)
――はいこちら
コミックぼっけ
編集部……
「キーマス」キャラ
たちが温泉で
戦ってるっっ!?
神の世界
じゃなくて
!?
美少年命
さあ次巻 戦場は
温泉に移り…
超クライマックス!!
乞う ご期待!!(ウソ)

おわり?


巻末企画
MECHANICAL FILE
メカニカルファイル特別編
さーて！次の頁からはキーマスには決して
欠かす事のできない「メカ」の紹介拡大版だよ！
ちなみにこれはメカデザインを手がけてくれた「
違う「キーマス」ワールドを楽しんでね♡

MECHANICAL FILE

メカニカルファイル特別編

イラスト：
夏冬春秋
文：
せたのりや晴



●一ということでようこそメカ設定の館へ。
まずは「光と闇」、新ブライトン＆ダクネスの
御紹介。今の所「心」を閉ざしてしまってる
「ブライトン」ですが次巻では見事活躍して
くれる事でしょう！実はこのブ…いや「光」の
キーマスには本来「光のキーマス」としての
名前がついているのですが―――（
「アマテラス」という）―――それがこの先
出るかどうかは出せるといいなぁ…
この新ブライトン他のキーマスと
一線を画している所は何といっても
コクピットがその体内に存在しているというコト
でしょう。あと全高が他のキーマスの倍ぐらいデカイ
事かな。これは対ダクネスのバランスをとる ↖

BRIGHTON



lin. ursuius (Lapouge)
…為だったりします。なんせ
ダクネス全長30m位ありーですし。
…ダクネスの方は基本的に
「ヘラクレスカブトムシ」をモチーフ
にしています。でも
なんか某人型決戦兵器
みたいだね夏冬くん(笑)。
こいつも次号から本格的
に動き出すので乞う
御期待!!
描きがいのあるメカデザインしてもらえて
本当嬉しいなれし(笑)。いやでも
マジでこいつ動かすのは楽しみ
であります。
…何か解説になってない


AQUERA
●はいはいお次はぬぱっ四大元素キーマスの
御紹介。まずは「アクエラ」。かなり原型とは違ってますが これはこれで面白いですね。足ヒレがベリーキュート！です。
要くんいわく「本体は走るの■一■遅いが水中なら無敵！でもア■イには負けるかも」だそうです。なるほど。でも●ッガイと比較せんでも（笑）。
一お次は下のキーマス、ディ君の愛機「ガイアス」。
「地」のキーマス、という事でヘビーデューティーでイイ感じ。
ウデのアームパンチもイカシてます。コイツで地脈を操り敵をケチョメソにしてしまうのでしょう！
あと接近しての殴り合いでも効果を発揮する遠近攻撃をこなすデュアルパーパスなドカチン野郎!!
OH！GREAT!!（よくわからん）
→続いては左頁におわします無口なイオ太君のマシン、「氷」の「グレイザード」。夏の暑い時期には重宝しそうなナイスガイ！氷山をイメージしたエッジシェイプ↖
GIAS


GAZARD
ボディーは浜辺のギャルの視線をクギづけさ!! でもそんな場所に居たらこのロボは溶けてしまうでしょうね。…ああっまた解説になってないぞ。こ、こいつも「ザイアス」と同じく
敵の足止め＆攻撃のオールレンジ攻撃が出来そうですね。
あとこの猫ちゃんラブリィですね〜♡
LAFLAME
トリをつとめますわ四天王の紅一点、実はミュー崇の彼女(笑)のシルヴィーの「ラーフレイム」っス。「炎」のキーマス。ガッEです。このデザインに落ちつくまでには没ラフ稿が確か5〜6点存在しました。でも流石■冷君イカスデザインをあげてくれました。シルヴィーの性格とあいまってボー大なパワーで押しまくる超攻撃タイプ。「ザイアス」と共に先陣切って攻めまくるパターンでしょう。→という訳で紹介してきましたが、ラストに向けて当然彼らの見せ場は用意するつもりでいます。どーか御期待下さいミ
文責 せたがやす
…はやはり文章が苦手。

あとがき。

—ってなわけで せたのりやすでござんます。回を追う事にシリアス度アーンドクサさ度オーバーレブな「キーマス」第4巻、いかがだったでしょうか？（笑）

じ、実の所 この4巻で完結の予定だったのですが…あ、おかしいな。まあ予定は未定というコトで（苦笑）。いやはや 2・3巻でも書いてるけど話作るのってホントムズかしい。話を続けたりだけてくのは簡単（でもないか。）だけど完結(ゴール)に向かって収束させていくのがこんなにも難しいとは…。でも[illegible]後って この初長編(キーマス)（結果的に長編(ちょう)になってしまったけど）を完結させてみせるぞミ

…話は戻って この巻、核となるのがなんといっても この[illegible]その例の2人 チェイン&ナンキンです。最初は二人共死んでしまう[illegible]定でしたが。…ってそうそう！[illegible]子の「力」で彼らが「救われる」シーンですが、[illegible]さま「2人は死んで あの世で救われたのか？」という声がありましたが、これについてはどちらに解釈して[illegible]らってもいいつもりで描いたのですが、実の所↖

▼下のはせたの愛車、ZRX MID-NIGHT号（笑）。中古のドノーマルで買って ヨシムラZERO・ブレンボ4POT等カスタムしまくりで、すでに購入価格を改造費が追いぬいてしまった。もちろんせたの食生活に多大な影響を及ぼしてるコトは言うまでもないだろう。…パタ。



Kawasaki ZRX E2

…たまにはチュミの絵に走らんとね。





↖2人はちゃあんと生きてます！（ばらしちゃっていいのかな）21話ラストで2人が居た場所はこの2人が初めて出会った場所…だったのですが。解ったかたでしょうね やっぱり。この先彼らの出番があるかどうかはちょっと言えませんが…

とにかく！この「キーマス」遂に！超クライマックス(?)に突入!!しました。←毎巻こんなコト書いてる気がスル…。

次巻、嵐のよーなメカアクション（た…たすけて。）＆大団円に向けてせたは張り切っております!!

どーかひとつ応援よろしくねッ☆

1997.5.10　せた以何す.

〈STAFF〉

- YŪYA ASAKI
- ANALOG KID
- DAIJU ARAKI
- HIDEMASA IDEMITSU
- SHINPEI UNNO
- KAZUMA KUSUNOMI
- KEI KATSURAGI
- HARUAKI KATOH
- MISAMARIA

& COMIC Pocke EDITORIAL STAFF

Special Thanks!

作者紹介



せたのりやす

栃木県出身、現在東京都在住。4月9日生まれの牡羊座。血液型はB型。アニメディアへの投稿などのアニパロ活動を経て、アニメディア'92年7月臨時増刊号コミックPocke掲載の『Poor²トライアングル』でオリジナルデビュー。趣味はカラオケと単車。カラオケは、アニソン&特撮ソングの熱唱ぶりに定評がある。単車は、先立って買い替えた愛車でのツーリングを企むものの、仕事に追われて打ち合わせの足にしか使われてないとの噂だ。

主な作品



錠前戦士 キーマスター

ひょんなことからキーマスター・ブライトンのパートナーになったフツーの中学生・鍵錠雛子。彼女は救世主としての力に目覚め、メルクやミューナのサポートを受け、闇の力を発動させた犯罪神・クリプトナと対決するが…。クライマックス目前!の、せたのりやすのオリジナル長編。

Poor²トライアングル



行き倒れの坊主に情けをかけたのが運の尽き。転がり込んできた貧乏神のせいで彼女の運はまたたく間にやせ細っていく!? せたのりやす初のオリジナル作品は楽しいコメディだ。

マクロス7



「俺の歌を聞け!」バサラの歌声が夜のカラオケBOXにこだまする時、街は恐怖に覆われる…。作者の入念なカラオケ取材によるリアリティあふれる(?)驚愕の『マクロス7』パロ。

※イラストは続編の『Poor²トライアングル内』

[初出]
KEY No.19　コミックPocke'96年10月号
KEY No.20　コミックPocke'96年12月号
KEY No.21　コミックPocke'97年2月号
KEY No.22　コミックPocke'97年4月号
番外編 その1　アニメディア'96年1月臨時増刊号コミックPocke
番外編 その2　アニメディア'96年5月臨時増刊号コミックPocke

この作品のご意見、ご感想をお寄せください。あて先は
〒145 東京都大田区上池台4-40-5
㈱学研　雑誌第8部アニメ編集部PC　せたのりやす先生

ISBN4-05-601637-2

錠前戦士キーマスター 4

ピチコミックス
(Pockeシリーズ)

1997年7月6日　第1刷発行　(検印廃止)

著　者　せたのりやす

編集人　鈴木克伸
発行人　忍足惠一
発行所　株式会社　学習研究社
〒145 東京都大田区上池台4-40-5
☎番号案内(03)3726-8111　☎編集部直通(03)5496-5044
印刷所　岩岡印刷株式会社
製本所　株式会社丸山製本所

●お問い合わせ…この本に関するお問い合わせは次のところにお願いします。
・電話の場合　a. 編集内容について→編集部直通　(03)5496-5044
b. その他→学研お客様相談センター　(03)3726-8124
・文書の場合は「学研お客様相談センター」ピチコミックス係
〒146 東京都大田区仲池上1-17-15
●ご注文、在庫のお問い合わせ
・ご注文は、お近くの書店様へお願いします。
・書店様の在庫のお問い合わせやご注文は、受注センター(048)479-1101へお願いします。


コミックぽっけ
Pocke
A5判・定価550円(付録つき)
毎月9日発売!!
後藤星・細雪純・奥谷かひろほか、バラエティに富んだ連載陣が描く麗しのオリジナル作品に加え、楽しいアニパロも超満載!!
Gakken
せたのりやす
橘皆無
LEGEND
みささぎ楓李
かんべあきら
好評発売中!!
ピチコミックスぽっけシリーズ
新世紀GPX
CYBER FORMULA
サイバーフォーミュラ1st
A5判・870円(税込)
福田監督&かんべあきらコンビと天野かおるの外伝を中心にパロディも満載のアンソロジー!
新機動戦記
ガンダムW 7th
A5判・870円(税込)
めがねK助、中村月人、浜田芽里ら豪華執筆陣の『ガンダムW』アンソロジー。OAVネタもあり。1st~6th発売中。